

友部正人

石野卓球

七尾旅人

Soggy Cheerios (直枝政広・鈴木惣一朗)

白崎映美 & 東北6県ろ〜るショー!!

Smooth Ace

ヘルメッツ

かもめ児童合唱団 他

三崎港の夕日と音楽

Sunset Crimson 2019

10.20(sun)
open 11:00 start 12:00 close 20:00
神奈川県立城ヶ島公園内 特設ステージ



●会場へのアクセス

京浜急行「三崎口」駅下車

城ヶ島行きのバスにて「白秋碑前」下車徒歩5分

※会場内には軽飲食やボルダリング体験などとドッグランをご用意しています。

三崎港の夕日と音楽 サンセット クリムゾン 2019

日時：10月20日(日) 開場 11:00 ライブ開演 12:00 終演 20:00

会場：神奈川県立城ヶ島公園内特設ステージ

チケット代金：¥3,800(税込) ※中学生以下と犬は無料

公式HP <https://sunsetcrimson.themedia.jp/>

問い合わせ：Sunset Crimson実行委員会 (sunsetcrimson2019@gmail.com)

主催：三崎港の夕日と音楽 SUNSET CRIMSON実行委員会

後援：三浦市／三浦市観光協会／京浜急行電鉄

協力：MUSIC HH / HMV record shop

Supported by Shibuya club QUATTRO



Profile of performers



友部正人

1950年東京生まれ。高校卒業後名古屋の路上で歌い始め、72年「大阪へやって来た」でレコードデビュー。以降コンスタントにアルバムをリリースし、「ブルックリンからの帰り道」(2016)まで24枚のオリジナルアルバムを発表。詩集、エッセイなども数多く刊行し、最新詩集は「バス停に立ち宇宙船を待つ」(2015)。2018年「3KINGS」(鮎川誠、三宅伸治、友部正人)名義で2枚組ライブ盤を発表し、2019年3月には3KINGS2枚目のアルバム「王様のノイズ」(全曲書下ろしの新曲)を発売。



石野卓球

1989年にピエール瀧らと「電気グルーヴ」を結成。1995年には初のソロアルバム『DOVE LOVES DUB』をリリース、この頃から本格的にDJとしての活動もスタートする。1997年からはヨーロッパを中心とした海外での活動も積極的に行い始め、1998年にはベルリンで行われる世界最大のテクノ・フェスティバル「Love Parade」のFinal Gatheringで150万人の前でプレイした。1999年から2013年までは1万人以上を集める日本最大の大型屋内レイヴ「WIRE」を主宰し、精力的に海外のDJ/アーティストを日本に紹介している。2012年7月には1999年より2011年までにWIRE COMPILATIONに提供した楽曲を集めたDisc1と未発表音源などをコンパイルしたDisc2との2枚組「WIRE TRAX 1999-2012」をリリース。2015年12月には、New Orderのニュー・アルバム『Music Complete』からのシングルカット曲「Tutti Frutti」のリミックスを日本人で唯一担当した。そして2016年8月、前作から6年振りとなるソロアルバム『LUNATIQUE』、12月にはリミックスアルバム『EQUITANUL』をリリース。2017年12月27日に1年4カ月ぶりの最新ソロアルバム『ACID TEKNO DISKO BEAT』をリリースし、2018年1月24日にはこれまでのソロワークを8枚組にまとめた「Takkyu Ishino Works 1983~2017」リリース。現在、DJ/プロデューサー、リミキサーとして多彩な活動をおこなっている。
www.takkyuishino.com



七尾旅人

'79生まれのシンガー・ソングライター。'98のデビュー以来これまで『911 fantasia』『リトルメロディ』『兵士A』などの作品をリリースし『Rollin' Rollin』『サーカスナイト』などがスマッシュヒット。唯一無二のライブパフォーマンスで長く思い出に残るステージを生み出し続けている。即興演奏家としても、全共演者と立て続けに即興対決を行う「百人組手」など特異なオーガナイズを行いオルタナティブ・シーンに地殻変動を与え続ける。その他、ビートボックス、聖歌隊、動物や昆虫を含むヴォーカリストのみのプロジェクトなど、独創的なアプローチで歌を追求する。開発に携わって来た配信システムDIY STARSを使って「DIY HEARTS 東日本大震災支援金募集プロジェクト」や、世界中の貧困地域、紛争地域から作品を募り流通回路を開く「DIY WORLD」を開設。2018年12月にニューアルバム『Stray Dogs』をリリース。



Soggy Cheerios
(直枝政広・鈴木惣一朗)

ワールドスタンダードの鈴木惣一朗とカーネーションの直枝政広によるユニット。これまで交わることなく音楽家として30年の活動を続けていたが、とある取材の場で意気投合し、2013年Soggy Cheerios結成。楽曲は直枝政広と鈴木惣一朗の共有。演奏もほぼ2人が中心となって行われ、直枝と鈴木が交互にメインヴォーカルを担当。滋味とユーモアが交錯する独特な日本語詞と、2人の30年のキャリアが深く深みに溢れた演奏は各方面から高い評価を得ている。2013年に1stアルバム『1959』、2015年に2ndアルバム『EELS & PEANUTS』を発売。現在、最新作リリースの準備中。



Smooth Ace

重住ひろこ、岡村玄が中心となり4人混声のコーラスグループとして活動開始。2000年メジャーデビュー。日本の70年代へのポップス、歌謡曲、ニューミュージックをルーツに高橋幸宏、細野晴臣、清水靖晃、渡辺香津美、小西康陽らのプロデュースで作品を発表する。2014年6thアルバム「SING LIKE CHILDREN」リリース。山下達郎がラジオ番組で、このアルバム収録曲を絶賛、オンエアした。2017年5月に、新曲を追加収録、全曲リマスタリングしたコンプリート盤「SING LIKE CHILDREN Complete」をリリース。Smooth Aceとしてのワンマン、イベント等のライブ活動に加え、様々なアーティストとの共演、サポートワークで高橋幸宏/細野晴臣/小坂忠/SKETCH SHOW/THE BEATNIKS/佐藤博/吉田美奈子/渡辺香津美/ボルノグラフィティ/葉加瀬太郎/稲垣潤一/鈴木雅之/松田聖子/柴咲コウ/空気公団/冗談伯爵/あがた森魚/一青窈/cero/ほぼ日刊イトイ新聞/野宮真貴/ムジカ・ピッコリーノ/のん(ex.能年玲奈)/などのプロジェクトに参加。TV、CM音楽での歌唱も多数。Eテレ「おかさんとといっしょ」の『パジャマでおじゃま』も歌っています。日本語のポップソングとコーラスワークの融合をのびのびと追求しつつながら、世代やジャンルを超えたコーラスメーカーとしても信頼と実績のハーモニーを響かせている。

<http://www.smoothace.jp/>

<https://www.facebook.com/smoothace.official>

https://twitter.com/smoothace_news



白崎映美
& 東北6県へるショー!!

上々颱風のヴォーカリストとして活動してきた白崎映美が、東日本大震災を経て、2013年に結成。

ロック、ジャズ、歌謡、民謡などをぶちこんだ雑食サウンドには老若男女、大熱狂間違いなし!

10月16日にはファン待望の2ndCD「あほんだら」を発表!

聞いて極楽、歌って天国! 小さな幸せやってこい。東北のじっちゃん、ばばちゃん、みんなさ、いい事いっぺ来い来いどーんと来い!



ヘルメツ

2001年結成 以来 地道に活動中。2011年フジロック ルーキーアゴーゴー出演。2011年代表曲「baby」がitunesの今週のシングルに選ばれる。2012年上田慎一郎氏の短編映画「恋する小説家」に代表曲「パッパアロー」が主題歌で使われる。2016年フジロック オレンジカフェステージにギター大谷貴広がミームラと共に出演。山下の等身大の歌詞とストレートな楽曲にニールヤングを彷彿させる大谷のギターが絡む。安藤と田中が生むリズムも素晴らしい4人が生むサウンドは唯一無二!!



かもめ児童合唱団

かもめ児童合唱団は神奈川県三浦市在住の声楽家小島晃子先生の指導のもと、1972年に結成され現在4歳から13歳までの約20名のメンバーで構成されています。地元である三浦半島最南端の港町三崎にゆかりのある北原白秋や小村三千三(こむらみちぞう)の作品を中心に歌い、三浦市内以外にも近郊でのイベントなどに参加をしています。本年3月にはニューアルバム「ワンダフル・ミュージック」を発売し、5月には音楽の聖地「渋谷クラブ・クアトロ」で初の発売記念ライブを行いました。2008年よりCD制作を始め、現在までにアルバム「焼いた魚の晩ごはん」「インターネットブルース」「ワンダフル・ミュージック」などのアルバムや多数の作品が発表されています。伸び伸びと歌う合唱スタイルが魅力で全国に感動の輪が広がっています。